

【請求書 記載例①】

請求者名と口座名義が同じ場合

年 月 日

請 求 書

青森県選挙管理委員会事務局長 殿

金 30,042 円

ただし、令和元年6月2日執行の青森県知事選挙に要した経費として。

① 不在者投票に要した経費（②を除く） 10,542 円（14名分(1人753円)）

※不在者投票者名簿（別紙1）を添付してください。

② 外部立会人に要した経費 19,500 円（※別紙2の(E)）

※立ち会いの実績（別紙2）、立会人に係る市町村の選定通知の写し、謝金領収書等を添付してください。

○請求者

(=不在者投票管理者  
=院長又は施設長)

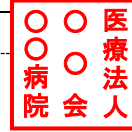
所在地  
(法人所在地)

法人名  
(法人の場合、記入)

施設名  
(施設名の入った請求者印の  
場合、施設印は不要です。)

請求者名

〒 030 - 8570	TEL 017 - 734 - 9076
青森市長島1丁目1番1号	
フリガナ イリョウホウジン〇〇カイ	
医療法人〇〇会	
フリガナ 〇〇ビョウイン	
〇〇病院	
フリガナ インチョウ	アオモリタロウ
職名	氏名
院長	青森太郎



施設名の入った請求者印の場合、施設印は不要



○振込先

金融機関名

口座番号  
(いずれかを〇で囲む)

口座名義

〇〇 銀行		〇〇 支店					
普通当座	0	1	2	3	4	5	6
フリガナ イリョウホウジン〇〇カイ 〇〇ビョウイン インチョウ アオモリタロウ							
医療法人〇〇会 〇〇病院 院長 青森太郎							

○担当者連絡先

氏名 選管太郎

TEL 017-734-9076

※ 請求者と口座名義が異なる場合は下記の委任状を記入してください。

○委任状

不在者投票経費の受領権を上記の口座名義人に委任します。

(請求者と口座名義が異なる場合)

施設名

職・氏名 (請求者名)

請求者印

【請求書 記載例②】

請求者名と口座名義が異なる場合（※委任状の記入必要）

年 月 日

請 求 書

青森県選挙管理委員会事務局長 殿

金 30,042 円

ただし、令和元年6月2日執行の青森県知事選挙に要した経費として。

① 不在者投票に要した経費（②を除く） 10,542 円（14名分（1人753円））

※不在者投票者名簿（別紙1）を添付してください。

② 外部立会人に要した経費 19,500 円（※別紙2の(E)）

※立ち会いの実績（別紙2）、立会人に係る市町村の選定通知の写し、謝金領収書等を添付してください。

○請求者

(=不在者投票管理者  
=院長又は施設長)

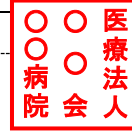
所在地  
(法人所在地)

法人名  
(法人の場合、記入)

施設名  
(施設名の入った請求者印の  
場合、施設印は不要です。)

請求者名

〒 030 - 8570	TEL 017 - 734 - 9076
青森市長島1丁目1番1号	
フリガナ イリョウホウジン〇〇カイ	
医療法人〇〇会	
フリガナ 〇〇ビョウイン	
〇〇病院	
フリガナ インチョウ	アオモリタロウ
職名	氏名
院長	青森太郎



施設名の入った請求者印の場合、施設印は不要



○振込先

金融機関名

口座番号  
(いずれかを〇で囲む)

口座名義

〇〇 銀行		〇〇 支店					
普通	0	6	5	4	3	2	1
当座							
フリガナ イリョウホウジン〇〇カイ		リジョウ	トウホクイチロウ				
医療法人〇〇会 理事長 東北一郎							

○担当者連絡先

氏名 選管太郎

TEL 017-734-9076

※ 請求者と口座名義が異なる場合は下記の委任状を記入してください。

○委任状

(請求者と口座名義が異なる場合)

不在者投票経費の受領権を上記の口座名義人に委任します。

施設名 医療法人〇〇会 〇〇病院

職・氏名 (請求者名) 院長 青森太郎



【別紙2 記載例】

(別紙2)

青森県知事選挙の不在者投票立ち会いの実績

施設名称等                     ○ ○ 病院                    

立会人の氏名	立会日	立会場所	立会時間	日数	時間数	支払った謝金 及び旅費の額
○○ ○○	4月1日	○○病院内	8:30~17:00	1		10,700
△△ △△	4月2日	○○病院内	10:00~17:00		7	8,800
計				1 (A)	7 (B)	19,500 (C)

- (注) 1. 立会人ごとに記入してください。  
 2. 「日数」「時間数」欄には、1日従事した場合は日数を、1日のうちの一部の時間について従事した場合は時間数をそれぞれ記入してください。  
 3. 1回当たりの従事時間が7時間以下の場合で、1時間未満の端数があるときは、1時間に切り上げてください。  
 4. 1回当たりの従事時間が7時間を超えて8.5時間未満の場合は、1日としてください。

$$\text{基準額} = 10,700 \text{円} \times \boxed{1} \text{(A)} + 10,700 \text{円} \times \boxed{7} \text{(B)} \div 8.5 = \boxed{19,512} \text{(D)} \text{円}$$

※1円未満四捨五入

$$\text{請求額} = \text{(C)と(D)のいずれか低い額} = \boxed{19,500} \text{(E)} \text{円}$$